

# 虎の話

芥川龍之介

青空文庫



師走しはすの或夜よ、父は五歳になる男の子を抱だき、一しょに炬燵こたつへはひつてゐる。

子 お父さんなにかお話しをして！

父 何なんの話なん？

子 何でも。……うん、虎のお話が好いいや。

父 虎の話？ 虎の話は困つたな。

子 よう、虎の話をさあ。

父 虎の話と。……ちや虎の話をして上げよう。昔、朝鮮のらつぱ卒そつがね、すつかりお酒に酔つ払らつつて、山路やまみちにぐうぐう寝てゐたとさ。すると顔が濡れるもんだから、何かと思つて目をさ

ますと、いつの間にか大きい虎が一匹、尻つ尾<sup>し ぽ</sup>の先に水をつけてはらつぱ卒の顔を撫でてゐたとさ。

子 どうして？

父 そりやらつぱ卒が酔つぱらつてゐたから、お酒つ臭い臭ひ<sup>にほ</sup>をなくした上、食べることにしようと思つたのさ。

子 それから？

父 それかららつぱ卒は覚悟をきめて、力一ぱい持つてゐたらつぱを虎のお尻へ突き立てたとさ。虎は痛いのにびつくりして、どんどん町の方へ逃げ出したとさ。

子 死ななかつたの？

父 そのうちに町のまん中へ来ると、とうとうお尻の傷の為に

倒れて死んでしまつたとさ。けれどもお尻に立つてゐたらつぱは虎の死んでしまふまで、ぶうぶう鳴りつづけに鳴つてゐたとさ。

子 (笑ふ) らつぱ卒は?

父 らつぱ卒は大へん褒められて虎退治の御褒美ごはうびを貰つたつて……さあ、それでおしまひだよ。

子 いやだ。何かもう一つ。

父 今度は虎の話ぢやないよ。

子 ううん、今度も虎のお話をして。

父 そんなに虎の話ばかりありやしない。ええと、何かなかつたかな?……ああ、ぢやもう一つして上げよう。これも朝鮮の獵師がね、或山奥へ狩をしに行つたら、丁度ぢやうど目の下の谷底に虎が

一匹歩いてゐたとさ。

子 大きい虎？

父 うん、大きい虎がね。獵師は好い獲物だと思つて早速鉄砲へ玉をこめたとさ。

子 打つたの？

父 ところが打たうとした時にね、虎はいきなり身をちぢめたと思ふと、向うの大岩に飛びあがつたとさ。けれども宙へ躍り上つたぎり、生憎大岩へとどかないうちに地びたへ落ちてしまつたとさ。

子 それから？

父 それから虎はもう一度もとの処へ帰つて來た上、又大岩へ

飛びかかつたとさ。

子 今度はうまく飛びついた？

父 今度もまた落ちてしまつたとさ。すると如何にいかも羞はづかしさうに長い尻しつ尾ぼを垂たるしたなり、何処どこかへ行つてしまつたとさ。

子 ぢや虎は打たなかつたの？

父 うん、あんまりその容子ようすが人間のやうに見えたもんだから、可哀かはいさうになつてよしてしまつたつて。

子 つまらないなあ、そんなお話。何かもう一つ虎のお話をし  
て。

父 もう一つ？ 今度は猫の話をしよう。長靴ながばくをはいた猫の話を。  
を。

子 ううん、もう一つ虎のお話ををして。

父 仕かたがないな。……ぢや昔大きい虎がね。子虎を三匹持つてゐたとさ。虎はいつも日暮になると三匹の子虎と遊んでゐたとさ。それから夜は洞穴よる ほらあなへはひつて三匹の子虎と一緒に寝たとさ。……おい、寝ちまつちやいけないよ。

子 (眠るさうに) うん。

父 ところが或秋の日の暮、虎は猟師の矢を受けて、死なないばかりになつて帰つて來たとさ。なん何にも知らない三匹の子虎は直に虎にじやれついたとさ。すると虎はいつものやうに躍つたり跳はねたりして遊んだとさ。それから又夜もいつものやうに洞穴へはひつて一しょに寝たとさ。けれども夜明けになつて見ると、虎は、

いつか三四の子虎のまん中へはひつて死んでゐたとさ。子虎は皆驚いて、……おい、おきてあるかい？

子（寝入つて答へをしない）……

父 おい、誰かゐないか？ こいつはもう寝てしまつたよ。  
遠くで「はい、唯今」といふ返事が聞える。

（大正十四年十二月）



# 青空文庫情報

底本：「芥川龍之介作品集第四卷」昭和出版社

1965（昭和40）年12月20日発行

※底本の「護物」「子 それから／父 それから虎は…」「何処《どこ》かへ行つてしまつたとさ」はそれぞれ、「獲物」「子それから？／父 それから虎は…」「何処《どこ》かへ行つてしまつたとさ。」にあらためました。

※疑問点の確認にあたつては、「芥川龍之介全集 第十三卷」岩波書店、1996（平成8）年11月8日発行を参照しました。

入力：j.utiyama

校正：かとうかおり

1999年1月27日公開

2003年10月7日修正

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（<http://www.aozora.gr.jp/>）で作られました。入力、校正、制作にあたつたのは、ボランティアの皆さんです。

# 虎の話

## 芥川龍之介

2020年 7月12日 初版

### 奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail [info@aozora.gr.jp](mailto:info@aozora.gr.jp)

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>

※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。

<http://tokimi.sylphid.jp/>